

ほほえみだより

吉田保育所 平成27年1月

『ほほえみだより』『給食便り』は、ホームページでもご覧いただけます。<http://hohoemi-yoshida.com/> 吉田保育所 検索
毎日の給食の写真もHP『今週の給食』で紹介していますのでご覧ください。スマホでもご覧いただけます。



あけましておめでとうございます。

新しい年が、何よりも子ども達にとって幸せな年になることを願います。少子化が続く今の日本社会に生まれた、貴重な、大切な“命”、たくさんの育つ力をもって、幸せになることを信じて、この社会に、それぞれの親のもとにうまれた子ども達ですから。



昨年12月6日、保護者会主催で安藤幸典先生を講師にお迎えして開催した講演会には、34名の参加がありました。テーマは、『子どもの成長にとってかけがえのないこと～福島県南相馬で～』ということで、興味深く、そして、とってためになるお話を聴かせていただきました。

参加者の感想の一部をご紹介します。

- ◆子どものためにと思いつつ、実は自分のために子どもを叱っていることが多かったのでは…と気づかされました。
- ◆子どもだけでなく、親も気づいたらテレビをつけてみている機会が多く、親もテレビをつけず家族の会話ができるよう意識することが大事だと思いました。
- ◆鼻水くらいで受診することはやめます。
- ◆口出し手出しをなるべくせずに、楽しく子育てをしていきたいなとすることができました。
- ◆『ありがとう』の気持ちを忘れかけていたので、改めて強く感じることができました。

参加できなかった方のために、講演内容を少し紹介します

- ◆**成長とは**、自分で考えて、自分で決めて、自分で実行できるようになること
- ◆**成長に必要なこと**は？
「けんか」⇒次は違う解決方法を考える
「失敗」⇒次は失敗しないように考える
「病 気」⇒次は一つ強くなる
- ◆**成長を邪魔するものは？**
「メディア」⇒落ち着きがなくなる
コミュニケーションが伸びない
「生活リズムの乱れ」⇒落ち着きがなくなる
コミュニケーションが伸びない
「手出し口出し」⇒失敗を怖がる
親の顔色を見る

- ◆**子どもの成長にとってかけがえのないこと**
♥親に保護されているという安心の時間と空間
♥親と子どもの心を伝え合う会話
♥楽しい時間の共有

- ◆**親が出来ることは？**
▼液晶画面（テレビ、携帯、パソコン）を消す
▼ゲームをしない、買わない
▼顔を見ながら一緒に楽しく遊ぶ
▼ここにいてくれることに「ありがとう！」

1月の予定表

- 9日（金）身体測定
- 13日（火）どんど焼きについて
- 15日（木）音楽で遊ぼう！（さくら組・すみれ組）
- 16日（金）英語で遊ぼう！（さくら組）
- 20日（火）避難訓練
- 24日（土）もちつき会
- 26日（月）音楽で遊ぼう！（ゆり組・もも組）
- 27日（火）誕生会
- 29日（木）原浜保育所との交流保育（道川小学校で雪遊び）

※1月11日（日）～12日（月：祝日）に職員旅行を実施します。
休日保育は実施しますが、利用人数が増えると職員が足りない状況も生じるため、お仕事の休みを調整して出来るだけ保育を控えて頂くようお願いしています。皆様のご協力に感謝いたします。
※餅つき会には祖父母の方々にご参加いただき、交流を楽しみます。

1月うまれのおともだち

13日	前山 とわさん	5才
17日	木村 みつきさん	3才
20日	野村 さえこさん	5才
24日	神崎 りささん	6才
25日	境 あおいさん	5才
29日	安堵 うたこさん	2才



年の初め お正月、お飾り、お雑煮、お年玉
凧揚げ、コマ回し、かるた取り
今年は何をしようか、どんな年になるだろうか・・・
これから始まる一年に思いを馳せる、期待する
素敵な1月にうまれた子ども達に…おめでとう！

液晶画面の刺激はものすごく強い刺激です。その強い刺激に慣れてしまったら、人の話や絵本の文字などのような弱い刺激では集中できなくなる。つまり、落ち着きがなくなってしまうのです。
うちの子はどうも落ち着きがなくて…と感じている方は、どうかメディアから子どもを離して下さい。幼児期からスマホでゲームなんて…、どうかさせないで下さい。

13日（火）朝までにしめ飾りとお餅を持って来てください。

- しめ飾り…金属やプラスチック製の飾り等は外してから持って来て下さい。
- おもち…園児一人につき2個ご用意ください。必ず1個ずつアルミ哺育に包んで持って来て下さい。焼くと膨れますから、ゆったりと包んで下さい。

※毎年上記の事をお願いしているのですが・・・金属等がついたままのしめ飾りがたくさんあり、2個一緒に包んであるお餅があったりして困っています。持参する前に今一度ご確認をお願いします。

夕方遅いお迎えは玄関からどうぞ！ ストーブであっかいですよ。

夕方遅いお迎えの方は、どうぞ事務室側の玄関からお入りください。テラスは寒いからです。延長保育はもも組のお部屋で行っています。玄関から入って、もも組のお部屋にお進みください。もも組のお部屋掃除中は、他の部屋に移動していることもあります。声のするお部屋にお迎えに来てください

ご案内

1月17日（土）9:30～11:40

講演会 「いのちを守り育てる 食・農・医」
講 師 竹熊宜孝氏（公立菊池養生園診療所名誉園長）
会 場 益田市立保健センター3F 大ホール

1月31日（土）11:00～13:30

女性のための健康講座「健康で幸せな毎日のために」
講 師 宮崎康二氏（益田赤十字病院産婦人科参与）
会 場 アトリエ BOISIER（ポアジェ）
（古田さん宅のサロンです）
参加費 500円（ランチ代）

2月21日（土）10:00～11:00

保護者会主催「親子音楽あそび」
講 師 宮崎真理子氏（音楽療法士）
会 場 グラントワ スタジオ1

是非ご参加下さい！！

1月のおすすめ



おすすめの絵本は貸し出し用を2冊用意しています。是非ご利用下さい。

1月8日（金）貸出 ⇒ 1月19日（月）返却
1月22日（金）貸出 ⇒ 2月2日（月）返却



『ろくべえまってるよ』

灰谷健次郎 作・長 新太 絵

十数年前に益田に来ていただいたことのある児童文学作家、灰谷健次郎さんの絵本です。子ども、とりわけ弱い立場の子どもへの優しさが、彼のすべての作品にあふれています。優しさと一緒にユーモアもあふれる彼の作品を、子ども達に親しんでほしいと思います。（杉原）



『夕風の街 桜の国』 こうの史代 著

今回はコミックです。この作品はヒロシマをテーマにしたものですが、明るく、そして抒情的です。声高に反戦や半原爆を訴えてもいません。それだからこそ、ときおり挿入されるあの日のカットが、胸に突き刺さってきます。夕風の街主人公の 原爆を落とした人はわたしを見て「やった！またひとり殺せた」と ちゃんと思うてくれとる？

というモノローグは、この作品が真逆のベクトルで描写された、もう一つの「はだしのゲン」であることに気づかされます。この隠れた名作を沢山の方に知って欲しいと思います。（吉岡）